

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2013年10月号>

79号 2013.10.01 配信

朝夕が涼しくなりました。どんな時に「秋」を感じますか？秋刀魚や栗ご飯を食べたときに、運動会や文化祭など学校行事に参加したとき、夕焼けやまあるいお月さまを見たとき・・・、「秋」を感じます。

■学園だより

- ◆10月4日（金）先哲の慰霊祭
- ◆10月5日（土）第5回 オープンキャンパス
- ◆10月10日（木）「英国女王陛下の近衛軍楽隊」演奏パレード 12：30～13：00 記念講堂からグラウンド

ホーチミン・カイバイを訪ねる4日間の旅 ご案内

～昭和女子大学支援プロジェクト『カイバイ集落保存プロジェクト』見学～

出発日：10月18日（金）・11月15日（金）・12月13日（金） 発着：岡山

費用：115,800円 *添乗員同行

問合せ先：国際文化研究所所長 友田博通教授 e-mail：htomoda@swu.ac.jp

■同窓会だより

●中学・高等学校教職員ワーキングネットワーク開催します。

日 時：2013年10月5日（土）14：00～16：00

場 所：昭和女子大学 大学1号館7階 7L-32 視聴覚教室（予定）

第1部 講演会 14：00～15：00

「昭和女子大学附属 昭和中学校・高等学校の教育」

大泉 章子氏（1972年 日本文学科卒）

昭和女子大学附属 昭和中学校・高等学校校長

第2部 情報交換会・自己紹介をかねて近況報告 15：10～16：00

参加費：500円（一般）

申込み：e-mail：working@swu.ac.jp FAX：03-3411-4066

●「食」関連ネットワーク 9月7日（土）に開催されました。

ミス・ユニバース・ジャパントレーニング講師、フードコーディネーターとして活躍中の石坂優子氏（2009 食物科学科）による「美容栄養アドバイザーという仕事」と題した講演が行われました。講演後、発酵食品やアレルギーと『美容栄養』の関わりなどの質疑応答もありました。

情報交換会では、参加者の自己紹介、講演の感想、現在職場で感じていることなどの発言があり、引き続き軽食を摂りながらの懇親会の中で、石坂氏の仕事におけるモットーや新しい領域での栄養のとらえ方など意見交換が行われ、有意義で楽しい時間でした。

●ビジネスネットワーク 9月21日（土）に開催されました。

毎日新聞社「教育と新聞」推進本部学生新聞編集部で活躍中の木村葉子氏（1990年日文卒）による「私のミニ講演会」『新聞はここを読む！』と題した講演会が行われました。

木村さんのお話から新聞を「自分の目」で読むことが大切であることを学びました。

ワークショップでは全員が夢中になって新聞から文字や文章、写真を見つけ出し切り抜き、各自自分の思い、メッセージを紙に貼り付け、自分の「ことばの貯金箱」を作り、お茶会では自己紹介近況報告、ワークショップで作った「ことばの貯金箱」の発表を行いました。

同じ新聞を素材にしているのに、思い・切り抜くところは一人ひとり違いました。

有意義な時間を過ごせました。

■ひろげよう光の葉

大矢 トモさん

1966年 短期大学部国文科卒業

世界遺産登録をめざして

今でも「三軒茶屋」という名前を聞くだけで、胸がキュンとします。楽しかった青春の思い出がいっぱい宝石箱のように入っているから。

昭和39年4月、八戸市から上京し国文科に入学しました。憧れのキャンパスライフ。大好きな文学を専門的に学ぶ充実した日々。初めての寮生活は、上級生と新入生4人の5人部屋でしたが、上級生のお辞儀の仕方や、丁寧な言葉遣い、しとやかな立ち居振る舞いをお手本にした生活は、まるで花嫁修業のような一年でした。二年目は国文科の同級生と一緒に三軒茶屋に下宿しました。その下宿の一階に姉弟四人で住んでいたのが、当時大学生だった主人でした。ある日、お姉様が結婚するという事で、岩手からご両親が上京し、たまたま下宿の電話室の前で鉢合わせになり、私は一步下がって「今日は！」と笑顔で挨拶した所「あの娘をうちの長男の嫁に」という話を後から聞きました。きっと寮生活で培った所作のおかげだったのかもしれませんが。卒業式の式辞で人見圓吉先生の「生涯勉強し、世の為人の為に尽くす人生を」の言葉が私の人生の指針となっています。

卒業式後の謝恩会では小・中・高・大学と合唱部だった私に白羽の矢が当たり、短大卒業生を代表して出来たばかりのホテルニューオオタニで二曲独唱する事になりました。大広間の会場で古典柄の本振袖を着て歌った感動は、今でも忘れられません。

結婚は、あの時の縁で、二百六十年続く旧家の八代目の主人に、二十四歳の時、嫁ぎました。子供が三人授かり、孫が九人おります。現在、築百五十年の自宅を開放し、囲炉裏や屏風や漆器を生かし「旧家レストランうらら亭」を経営しております。お店から歩いて五分の所に、今度、岩手県で二つ目の世界遺産登録を目指す「御所野縄文遺跡」があります。

青森の三内丸山等と組んでの「北海道、北東北を中心とした縄文遺跡群」です。私もいちのへ文化芸術NPOの理事として登録にむけ、日々奮闘しております。

又、大矢家の敷地内に子授かり、子育ての靈験あらたかな「子守神社（こもりじんじゃ）」があります。子守神社に参拝し、御所野縄文遺跡を見学しに一戸をお訪ねください。

近くには瀬戸内寂聴さんで有名な天台寺もございます。

それでは皆様のお越しを、お待ちしております。

End

現在、「広げよう光の葉」に投稿していただける方を募集しております。

光葉ワーキングクラブ事務局（e-mail:working@swu.ac.jp 又はFax 03-3411-4066）までご連絡頂ければ、書式等について、折り返しご連絡差し上げます。

≡ 2013年 10月～12月の運勢 ≡



虫の声が心地よく、実りの秋到来です。如何お過ごしでしょうか。

この夏は猛暑に加え、竜巻やゲリラ豪雨による被害が多発しました。

2013年は癸(水)と巳(火)の組合せの年で、五行の関係では水が火を剋す「相剋関係」です。

水が火に暖められ、水蒸気となり雲を作ります。大きな積乱雲はやがて竜巻や台風ともなることを意味しますので、この秋も竜巻や台風による風水害に十分な注意が必要です。

健康の面においても火の五行は心臓や血液、脳を水は腎臓を象徴します。

水と火が衝突するため、心臓の発作や脳卒中にも気をつけましょう。

健康に留意し、危険から身を遠ざけ、

健やかな秋の日々をお過ごしくださいますように。

< ◎十二支別 2013年 10～12月の運勢 >

子	近いうちに問題は解決します。考えすぎないことが問題解決の近道。糸口はみつかります。
丑	自分が満たされていないければ他人に与えることはできません。自分をいたわりましょう。
寅	近々臨時収入が舞い込む予感。喜びと共に使うことで豊かさと繁栄の連鎖となります。
卯	大きな変化の時。様々な感情が湧きますがそれは成長の段階の証し、良い結果となります。
辰	貯め込むことに重きをおかず循環させましょう。その種は自分の元へ実となり戻ります。
巳	人との出会いが思いがけない幸運を呼び込むでしょう。こだわらず自然体でいること。
午	遊び心と楽しい気持ちは健やかな生き方には欠かせません。たまには自分に御褒美を。
未	結果を理解できなくても正しい方向へ向かっています。今は願望の準備期間なのです。
申	ネガティブな面は望みの実現を邪魔します。喜びと感謝は実現を加速します。
酉	現状があなたに重要な人生の教訓を教えてくれています。その叡智は貴方の宝物です。
戌	直感に従って行動する絶好の機会、先延ばしにするのは禁物です。扉は開かれています。
亥	過去の出来事に囚われていませんか。過去は教訓として終止符を打ち解放しましょう。

◎皆様のお幸せをお祈り申し上げます。